

**課題 9-1** 実数の部分集合の組  $(A, B)$  で次の条件を満たすものを、実数の切断という。

- (1)  $A \neq \emptyset, B \neq \emptyset$
- (2)  $A \cup B = \mathbb{R}$
- (3)  $A \cap B = \emptyset$
- (4) 任意の  $a \in A$  と任意の  $b \in B$  に対し、 $a < b$  が成り立つ。

**課題 9-2**

- (1)  $A = \{x \mid x \text{ は有理数}\}, B = \{x \mid x \text{ は無理数}\}$   
これは 切断ではない。なぜなら、上の定義の (4) を満たさないから  $(1 < \sqrt{2} < 2)$ 。
- (2)  $A = \{x \mid x < 0\}, B = \{x \mid x > 0\}$   
これは 切断ではない。なぜなら、上の定義の (2) を満たさないから  $(0 \notin A \cup B)$ 。
- (3)  $A = \{x \mid x \leq 0\}, B = \{x \mid x \geq 0\}$   
これは 切断ではない。なぜなら、上の定義の (3) を満たさないから  $(0 \in A \cap B)$ 。

**課題 9-3**

実数の「連続性の公理」とは、任意の切断  $(A, B)$  に対して、次のうちどちらかが必ず成り立つことである；

- $A$  に最大値が存在し、 $B$  に最小値が存在しない、
- $A$  に最大値が存在せず、 $B$  に最小値が存在する。

次のような有理数の切断

$$A = \{x \in \mathbb{Q} \mid x \leq \sqrt{2}\}, \quad B = \{x \in \mathbb{Q} \mid x > \sqrt{2}\}$$

を考えると、 $A$  の最大値も、 $B$  の最小値も存在しない。このことから有理数の集合は「連続性」を満たさない。